

「会員短信 37」

「ステイホームの過ごし方」 細川岩男

昨年から続くステイホームにも、日々慣れてきました。此のコロナ禍では出歩く所も無く、閑を持て余すと言う人も多いようですが、一日はそれなりに過ぎていくものです。時間をどう使うかは人それぞれかと思えます。

仕事や旅行で海外も国内も駆け回っていましたので、かつて旅をした時のアルバムと、三十年近く書き続けている日記があります。それらをめくっては、現役時代にひたり、あの頃は良かった、景気も良かったと当時を思い出しています。

キャスター付きの旅行鞆を引っ張り、フランスのニースやカンヌ、モナコ、ギリシャ、オランダ、ドイツにも行きました。言葉など何とか成るもので、度胸と片言で、仕事に旅にとよく歩き廻ったものです。

香港も何回行った事か。あの何とも言えぬ雑踏と街の臭いは正に香港。市場に屋台、飲茶の旨い事！ 一国二制度が危うい昨今、そしてコロナでどうなっているのか、一度は又行って見たいと思っています。

今は、商いも大受難時代。未だ未だ先が見えません。我慢我慢が続くようですが、速くコロナが収束する事を願うばかりです。

大口でコロナ吸い上げ流す鯉

生ビール鈍な五体へ活入れる

夏めくも感染増に悩む足